

平成23年第3回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

平成23年6月7日（火）～

質問順位	質問者	質問方式	質問時間	予定日時	
1	田中こう	一問一答式	80分	6/7 (火) 5人	9:30～10:50
2	坂下賢治	一問一答式	60分		11:00～12:00
3	山本敬子	一問一答式	60分		12:45～13:45
4	石倉加代子	一問一答式	80分		13:45～15:05
5	草野義雄	一問一答式	80分		15:15～16:35
6	中野正	一問一答式	60分	6/9 (木) 6人	9:30～10:30
7	三宅浩二	一問一答式	60分		10:30～11:30
8	大河内茂太	一問一答式	60分		12:30～13:30
9	浅谷亜紀	一問一答式	60分		13:30～14:30
10	たぶち静子	一問一答式	70分		14:40～15:50
11	伊藤順一	一問一答式	70分	16:00～17:10	
12	井上きよし	一問一答式	70分	6/10 (金) 6人	9:30～10:40
13	藤本誠	一問一答式	45分		10:50～11:35
14	となき正勝	一問一答式	80分		12:30～13:50
15	伊福義治	一問一答式	78分		14:00～15:18
16	寺本早苗	一問一答式	60分		15:30～16:30
17	富川晃太郎	一問一答式	50分	16:30～17:20	
18	大川裕之	一問一答式	70分	6/13 (月) 5人	9:30～10:40
19	サトウ基裕	一問一答式	70分		10:50～12:00
20	藤岡和枝	一問一答式	70分		12:45～13:55
21	多田浩一郎	一問一答式	70分		14:05～15:15
22	北山照昭	一問一答式	80分		15:25～16:45

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の ( ) は質問形式

順位	議員名	件名
1	田中 こう (一問一答式)	<p>1 高齢者のくらしを守るために</p> <p>(1) 介護の質を低下させる介護保険法改定に反対を</p> <p>(2) 第5期介護保険事業計画における「日常生活圏ニーズ調査」「日常生活圏域部会」の取り組みは</p> <p>(3) 高齢者虐待の相談件数と防止に向けた取り組みは</p> <p>(4) 孤独死予防対策は</p> <p>(5) 熱中症対策は</p> <p>(6) 介護保険住宅改修・福祉用具購入における業者からの代理請求の実施を</p> <p>(7) 認知症高齢者等に対する最近の問題商法の傾向と特徴、拡大防止策は</p> <p>2 高すぎる国民健康保険税・強権的な取り立てをただし、いのちと健康を守る国保行政に</p> <p>(1) 高すぎる国保税の引き下げを</p> <p>(2) 生活を無視した差し押さえは、ただちに中止を</p> <p>3 観光・商工業施策の拡充を</p> <p>(1) 東日本大震災による観光・商工業への影響は</p> <p>(2) 映画「阪急電車」による「宝塚の魅力」の発信は</p> <p>(3) 商工勤労課でのトライやる・ウィークの位置づけは</p> <p>(4) ご当地ナンバープレートの検討を</p>
2	坂下 賢治 (一問一答式)	<p>1 清荒神参道の整備について</p> <p>(1) 清荒神の参道の実情を把握しているか</p> <p>(2) 清荒神の参道利用者の安全面からも参道の整備を早急に進める必要があると思うが、どうか</p> <p>(3) 参道の活性化に努力されている地域のみなさんの声をぜひ聴くべきと思うが、どうか</p> <p>2 家庭ごみの収集運搬業務の委託費について</p> <p>(1) 委託契約の設計額を算出しているのか</p> <p>(2) 委託契約の最低制限価格を設定しているのか</p> <p>(3) 何故、随意契約による高額な契約を締結しているのか</p> <p>(4) 過去に入札方式を採用しておきながら、生かされていないのは何故なのか</p> <p>3 (仮称) 花屋敷グラウンドの暫定使用について</p> <p>(1) 暫定使用対象者及び使用順位をどのように決めるのか また、使用時間はどうか</p>

		<p>(2) 暫定使用の周知徹底について</p> <p>4 東日本大震災について</p> <p>(1) 市職員OBの派遣について、今後どのように考えているか</p>
3	山本 敬子 (一問一答式)	<p>1 防災対策について</p> <p>(1) 来るべき集中豪雨・台風シーズンへの対応について</p> <p>(2) 天災における心構えと対策について</p> <p>2 災害派遣について</p> <p>(1) 東日本大震災への宝塚市の対応について</p> <p>ア 人員派遣、日程について</p> <p>イ 被災地からの受入対策について</p> <p>(2) これに学ぶ今後について</p> <p>3 宝塚市の省エネ対策について</p> <p>(1) 電力の削減について</p> <p>(2) 市民への省エネ対策について</p> <p>4 病院の災害救急について</p> <p>(1) 災害拠点病院の役割と今後の対策について</p> <p>(2) ドクターヘリの活用について</p> <p>(3) 救急受入体制について</p>
4	石倉 加代子 (一問一答式)	<p>1 「市民の生命を守る」ために</p> <p>(1) 「東南海・南海地震」や「有馬・高槻構造線系地震」に対し宝塚市は今のままで市民の安全を守れるのか</p> <p>(2) 「東日本大震災被害」に対する宝塚市行政及び市民の復興支援について</p> <p>(3) 市民や事業所とともに行う節電やクールビズ等の施策について</p> <p>2 宝塚市立病院の現状について</p> <p>(1) 脳卒中の地域連携パスについて</p> <p>(2) 緩和ケア診療状況について</p> <p>(3) 救急医療体制について</p> <p>(4) 患者数の動向と看護師の確保について</p> <p>(5) 宝塚市役所内における「健康よろず相談」について</p> <p>3 宝塚市スポーツ振興計画について</p> <p>(1) 計画スタートから1年、現状は</p> <p>(2) (仮称)花屋敷グラウンドの本格稼働に向けて</p> <p>4 宝塚文化創造館について</p> <p>(1) 本格オープン(7月)に向けての取り組みは</p>

		<p>5 子ども達の教育環境について</p> <p>(1) 「宝塚市教育環境のあり方協議会」について</p> <p>6 市民要望について</p> <p>(1) 武庫川周遊通路について（市立宝塚中学校横）</p> <p>(2) 宝塚第一小学校通学路拡幅について（市道北畑ハクサリ線）</p>
5	草野 義雄 (一問一答式)	<p>1 東日本大震災の復旧・復興支援活動について</p> <p>(1) 宝塚市の支援活動の取り組みとその特徴、成果について</p> <p>(2) 今後の支援活動の方針について</p> <p>2 安全・安心のまちづくりと防災コミュニティ活動について</p> <p>(1) 阪神淡路大震災以後の地震防災対策は、以前と比べて何が変わったのか</p> <p>(2) 住宅都市宝塚市の住宅の地震被害に対する対策について</p> <p>(3) 防災コミュニティ活動について</p> <p>(4) 宝塚の防災文化の再発見と創造を</p> <p>(5) 防災アセスメント（影響評価）への取り組みを</p> <p>3 宝塚市のエネルギー政策について</p> <p>(1) 国の原発推進政策に対して撤退の声を地方から</p> <p>(2) 宝塚市のエネルギー消費量の現状について</p> <p>(3) 宝塚市省エネルギービジョンの実践状況は</p> <p>(4) 新エネルギービジョンの取り組みは</p> <p>(5) エネルギー条例の制定を</p>
6	中野 正 (一問一答式)	<p>1 安全安心のまちづくり 「宝塚市地域防災計画」について</p> <p>(1) 「宝塚市地域防災計画」の位置づけは</p> <p>(2) 毎年修正しているが、今年度の修正はいつ行うのか</p> <p>(3) 3. 1 1 東日本大震災をうけて、どの点を修正のポイントにしたのか</p> <p>(4) 被災者支援システムについて</p> <p>2 「宝塚市耐震改修促進計画」、特に市有建築物の耐震化について</p> <p>(1) 学校耐震化について進捗と計画</p> <p>(2) 学校以外の市有建築物の施設の耐震化についての進捗と計画</p> <p>3 「宝塚市行財政改革推進委員会最終提言書」の中の「今後の行財政改革への取組について」の提言、各項目について具体的な取り組みは</p> <p>(1) 「市における財政状況への危機感と行財政改革推進への意識の共有」について</p> <p>(2) 「市民に対する財政情報の提供と行財政改革への意識の共有」について</p> <p>(3) 「市民と市との協働を機能させるための仕組み」について</p>

		(4) 「第三者機関による行財政改革推進への評価体制の整備」について
7	三宅 浩二 (一問一答式)	<p>1 災害に強いまちづくりについて</p> <p>(1) 行政と地域 それぞれの役割について</p> <p>(2) 危機管理室の役割について</p> <p>2 (仮称) 花屋敷グラウンド暫定使用について</p> <p>(1) 本格使用に向けての検証課題について</p> <p>(2) 暫定使用期間中の安全管理について</p> <p>3 今後の財政について</p> <p>(1) 今後の見通しについて</p> <p>(2) 不要不急の事業の検討について</p> <p>4 市民の声から</p> <p>(1) 粗大ごみの収集について</p> <p>ア 高齢者、障がい者世帯の粗大ごみ収集について</p>
8	大河内 茂太 (一問一答式)	<p>1 市内通学の安全対策について</p> <p>(1) 通学の交通安全・防犯対策について</p> <p>(2) 東日本大震災を受けての通学防災対策の再構築について</p> <p>2 財政再建へ向けての取り組みについて</p> <p>(1) 行政評価制度10年目の総括について</p> <p>(2) 外部評価委員会の設置進捗状況について</p> <p>(3) 税収増への具体的取り組みについて</p> <p>3 東日本大震災に伴う今夏(7月～9月)の電力需給対策への取り組みについて</p> <p>(1) 節電への具体的取り組みについて</p>
9	浅谷 亜紀 (一問一答式)	<p>1 地域に出向いた生活支援システムについて</p> <p>(1) 遠方へは出にくい子育て中の親や高齢者に「寄り添うしくみ」に対する取り組みは</p> <p>(2) 地域に出向いた気軽な相談システムを(移動図書館すみれ号の利用など)</p> <p>2 「県立高等学校入学者選抜制度」改正後の現状把握と課題検証について</p> <p>(1) 平成21年度に改正された県立高等学校入学者選抜制度の現状は</p> <p>(2) 「新しい選抜制度のあり方研究会」の課題議論について</p> <p>(3) 今後の県への要望について</p> <p>3 宝塚の観光、商業の発展について</p> <p>(1) 宝塚ブランドに関して</p>

		<p>4 宝塚市の生涯学習のあり方について</p> <p>(1) 取り組みの状況について</p> <p>(2) 地域ごとの必要性に応じた取り組みについて</p> <p>(3) 「きずなづくり室」の地域との関わりについて</p>
10	たぶち 静子 (一問一答式)	<p>1 防災・安心のまちづくり 災害から市民のいのちくらしを守るために</p> <p>(1) 原発問題について</p> <p>ア 福井・原発の市民生活への影響と安全対策は</p> <p>(2) 想定される災害と防災計画について</p> <p>(3) 災害拠点病院としての市立病院の役割と充実について</p> <p>(4) 消防体制は</p> <p>ア 災害時の役割</p> <p>イ 消防広域化の現状と課題</p> <p>ウ 住宅用火災警報器設置について（平成23年6月1日から義務化）</p> <p>2 西谷地域の活性化について</p> <p>(1) 新名神高速道路のスマートインターチェンジとサービスエリアの進捗状況について</p> <p>(2) 市の観光事業である「宝塚発夢先案内人」について</p> <p>ア 2年間の事業の概要は（平成22年度、平成23年度）</p> <p>イ 委託企業の選択と費用</p> <p>(3) 農政事業について</p> <p>ア 集落営農活性化塾の取り組みについて</p> <p>イ 耕作放棄地の実態と対策について</p> <p>(4) 国民健康保険診療所について</p> <p>ア 国民健康保険診療所のあり方、実態と市の取り組みは</p> <p>イ 診療日の変更における患者とのトラブルは無かったのか なぜ変更したのか</p>
11	伊藤 順一 (一問一答式)	<p>1 現状の宝塚市の財政状況について</p> <p>(1) 財政状況に対する当局の認識と今後の見込みについて</p> <p>(2) 財政状況改善に対する方策について</p> <p>(3) 事業仕分けについて</p> <p>(4) 自校炊飯の設備投資の凍結について</p> <p>2 市長公約に対する進捗状況について</p> <p>(1) 副市長・教育委員の公募制について</p> <p>(2) 市立病院産婦人科の再開について</p> <p>3 エネルギー施策について</p> <p>(1) 新エネルギー活用の推進について</p>

		<p>4 産業振興について</p> <p>(1) 情報コンテンツ産業に対する投資について</p> <p>(2) 関空・伊丹空港統合による宝塚市の取り組みについて</p> <p>(3) 観光産業への考え方について</p> <p>5 急増する独居老人の対策について</p> <p>6 市民主体のまちづくりを促す方策について</p> <p>(1) 市民参画の裾野を広げる方策について</p>
1 2	井上 きよし (一問一答式)	<p>1 障害者差別禁止条例の制定について</p> <p>(1) さいたま市のノーマライゼーション条例をどのように評価しているか</p> <p>(2) 人権尊重都市宣言について</p> <p>2 自然災害における安全安心対策について</p> <p>(1) 災害時要援護者の把握</p> <p>(2) 地域ごとの避難所等について</p> <p>(3) 各団体との連携について</p> <p>3 スポーツ振興計画における障害者スポーツの位置づけについて</p>
1 3	藤本 誠 (一問一答式)	<p>1 知育・体育・徳育について</p> <p>(1) それらのバランスが大事だと思うが現状認識は</p> <p>(2) 現行受験制度、子ども達を取り巻く環境の変化の中、相当の意思・労力が必要だと思うが、その取り組みは</p> <p>(3) 市全体で体力向上運動の様な取り組みは</p> <p>(4) 徳育とは 現状及びその必要性は</p> <p>(5) 知育・体育はテスト等により教育効果の検証を行えるが徳育は</p> <p>2 協働のまちづくりについて</p> <p>(1) 市長の基本的姿勢について</p> <p>(2) 共同利用施設・地域利用施設の指定管理者制度の考え方について</p>
1 4	となき 正勝 (一問一答式)	<p>1 子育て応援を</p> <p>(1) 子どもの医療費を中学校卒業まで無料に</p> <p>ア 乳幼児等医療費助成制度の拡充について</p> <p>イ 今後の方向性は</p> <p>(2) 保育所施策の充実を</p> <p>2 安全・安心のまちづくり</p> <p>(1) バス路線の充実を</p>

		<p>(2) NTN跡地について</p> <p>ア 進捗状況と今後の方針</p> <p>イ 周辺の道路整備、バス停の改善を</p> <p>3 公契約条例の制定を</p>
15	伊福 義治 (一問一答式)	<p>1 公営企業の経営と一般会計からの繰入金について</p> <p>(1) 市立病院の経営状況と一般会計繰入金の適正額は</p> <p>(2) 下水道事業の経営状況と一般会計繰入金の適正額は</p> <p>(3) 独立採算である公営企業に対する一般会計からの繰入金の考え方は</p> <p>2 協働のまちづくりについて</p> <p>(1) まちづくり協議会の課題は</p> <p>(2) 市は自治会中心のまちづくり協議会にすることを目的としているが、達成するために市はどんな取り組みをしているのか</p> <p>(3) 協働の指針を作成し「協働のための事業仕分け」を行うべきだが、どう考えているか</p> <p>3 市役所横のNTN跡地の利活用について</p> <p>(1) NTN（株）撤退対策検討会議の活動状況は</p> <p>(2) 近隣他市を参考にNTN（株）撤退対策検討会議をもっと活かすべきだが、どう考えているか</p> <p>4 プロジェクトチームについて</p> <p>(1) チームたからづか、チームこれからの成果は</p> <p>(2) 今後の方針、目標は</p> <p>5 保育料について</p> <p>(1) 全国的に比べ高い保育料について、どう考えているのか</p>
16	寺本 早苗 (一問一答式)	<p>1 東日本大震災後の危機管理と防災対策について</p> <p>(1) 放射能のモニタリングと対応について</p> <p>(2) 学校園や公共施設における放射能汚染対策について</p> <p>(3) 地域防災計画の見直しと「見える化」について</p> <p>(4) 災害時要援護者の把握と対応について</p> <p>(5) 避難所等のペット連れ対応について</p> <p>(6) 災害救助犬の出動について</p> <p>2 地域児童育成会の現状と課題について</p> <p>(1) 保護者アンケートの結果分析について</p> <p>(2) 夏期休暇中の待機児童対策について</p> <p>(3) 長期休暇中の早朝保育と、「7時まで」の時間延長について</p> <p>(4) 3月31日の開会について</p>



		<p>3 今後の執行体制について</p> <p>(1) 新たに「理事」と「技監」を設けた理由について</p> <p>(2) 「副市長」の権限と職責について</p> <p>(3) 市長公約である「副市長・教育委員の公募制」について</p>
17	富川 晃太郎 (一問一答式)	<p>1 公園・街路樹の管理について</p> <p>(1) 公園の管理運営について</p> <p>ア 植栽(雑草等)の管理</p> <p>イ 遊具の管理</p> <p>ウ 排水等設備の管理</p> <p>(2) 街路樹の管理について</p> <p>ア 雑草の管理</p> <p>イ 枯れ木の補修について</p> <p>2 都市計画道路について</p> <p>(1) 中筋山本線西側部分の見通しについて</p> <p>(2) 中筋伊丹線の見通しについて</p> <p>(3) 阪急山本駅南側周辺の複雑な交差点について</p> <p>(4) 山本野里地区の幻の県道の受け入れ準備について</p>
18	大川 裕之 (一問一答式)	<p>1 地域情報データベースの構築について</p> <p>(1) 地域情報データベース構築に向けて、地域データを地図上に落とし込んだ、いわゆる「コミュニティマップ」を作成していくための現状と課題について</p> <p>(2) 「コミュニティマップの作成」を地域情報データベースの構築に先駆けて行う「リーディングプロジェクト」として取り組む可能性について</p> <p>2 歩いて暮らせるまちづくりについて</p> <p>(1) 人口減少社会において、公共交通需要が低下し、路線の採算性や持続性が低下することが予想される現状での、今後の課題とその対策について</p> <p>(2) 地理的・地形的条件によって買い物や通院など、日常生活における移動にどのような影響を及ぼしているかを調査・分析することの必要性について</p>
19	サトウ 基裕 (一問一答式)	<p>1 「日本語の不自由な幼児児童生徒サポーター派遣事業」について</p> <p>(1) 授業中や家庭訪問時だけではなく放課後にサポーターが直接勉強を教える国際教室を展開できないか</p> <p>(2) 日本の学校に慣れてもらうための初期支援プログラムを導入できないか</p> <p>2 市のエネルギー対策について</p> <p>(1) 民間企業等で導入している「省エネルギー診断」を受けての対策は講じられないか</p>

		<p>(2) 市庁舎空調設備改修（4か年計画）にあたって優先順位をつけた施工がなされる予定か</p> <p>(3) 「街路灯管理事業」にあたり防犯・観光などの視点をもってLED化が推進されているか</p> <p>3 市共同利用施設の運営状況について</p> <p>(1) 地域に根付いた「予備避難所」としての役割を十分に果たせる機能を兼ね備えている施設か</p> <p>(2) 施設を紹介する簡単なウェブ・ページを作成し、利用率を上げるための工夫はできないか</p>
20	藤岡 和枝 (一問一答式)	<p>1 宝塚の保育行政について</p> <p>(1) 本市の待機児童対策の方向性は</p> <p>(2) 家庭的保育事業（保育ママ）の取り組みについて</p> <p>2 子どもたちのすこやかな成長のために</p> <p>(1) 発達障がい等配慮を要する子どもたちへの支援について</p> <p>ア 乳幼児健診の今後の取り組みについて</p> <p>イ 継続的な相談・支援のあり方について</p> <p>ウ 情報機器を活用する学習支援の取組状況は</p> <p>エ 知的障がい児の水泳教室について</p> <p>(2) ブックスタート事業について</p> <p>ア 事業の概要・理念は</p> <p>イ 今後の展望は</p> <p>3 がん対策について</p> <p>(1) がん予防・早期発見の推進について</p> <p>ア 受診率向上のための具体的取り組みは</p> <p>イ 市民への周知と啓発のあり方について</p> <p>(2) 本市の総合的ながん対策推進に対する計画性は</p> <p>4 学校施設の安全・安心について</p> <p>(1) 防災機能整備の現状と課題は</p> <p>(2) 防災機能向上のための推進方策は</p>
21	多田 浩一郎 (一問一答式)	<p>1 理事・技監の配置について</p> <p>(1) 副市長2人を副市長1人・理事1人・技監1人の計3人体制で市長と部長間の職員人件費は増額していないか</p> <p>(2) 副市長と部長の間に役職を配置することは、決裁の遅れにならないか</p> <p>(3) 副市長は2名とする条例文に現状は反するのではないか</p> <p>(4) 職員数は減ったが部と部長の数は減っていないことと、理事・技監の配置で組織が肥大化していないか</p> <p>(5) 副市長公募の公約はいつ実行に移すのか</p>

		<p>(6) 理事・技監の管理職手当は給与条例規則改正で対応しているが条例化すべきではないか</p> <p>2 市長の市政執務外の活動について</p> <p>(1) 市政執務外の活動が、市政の執務に支障をきたしていないか</p>
2 2	北山 照昭 (一問一答式)	<p>1 宝塚市として、地震への備えはできているのか (東日本大震災を踏まえて、安全・安心のまち宝塚づくりを)</p> <p>(1) 耐震改修促進計画と進捗状況及び補助制度について 住宅、民間特定建築物、市有建築物</p> <p>(2) 盛り土宅地の調査と地滑り対策について 大地震時に地滑りなどの被害が発生するおそれのある造成宅地、全国で1000箇所程度存在する(推定)</p> <p>(3) 長周期地震動に対する対応策について 東南海(M8.1前後、70%)、南海(M8.4前後、60%)等の海溝型地震への対応策について</p> <p>2 阪神大震災を踏まえての開発指導と啓発について (地質上不利な断層上ということから大きな被害を受ける結果となった)</p> <p>(1) 有馬・高槻構造線等の活断層の周知はどうされているのか</p> <p>(2) 地盤条件の情報提供と地盤に配慮した建設計画の指導について 市内地質図、県の地盤分類図</p> <p>(3) 市民への活断層や地質地歴の情報提供について</p> <p>3 宝塚市としての節電対策について</p> <p>4 学校給食の残量、各学校の実態について</p> <p>5 古地名マップや古地名掲示板の設置について</p>